

★学校教育目標	◎すすんで学ぶ子 ○からだをきたえる子 ○思いやりのある子 ○最後までやりぬく子	★重点計画の概要 ① 人権教育を基盤として、児童の自律的な学習・生活態度の育成を目指す。 ② 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」を児童に定着させる。 ③ 自尊感情や自己有用感を高める指導を徹底する。 ④ 特別な支援が必要な児童への共通理解と早期対応を図る。 ⑤ 社会の一員として貢献する態度の育成を図る。
★目指す学校像（ビジョン）		
【めざす児童・生徒像】	①意欲的に学び、よく考え、自信をもって考えを表現できる子 ②しっかり話を聴く、最後まで聴く、規律正しく整然とした態度で学習する子	
【めざす学校像】	①共に生き、共に学び、一人一人が輝く学校 ②毎日、笑って、楽しく、幸せになれる小学校「笑楽幸（しょうがっこう）」	
【めざす教師像】	①心ひとつに、率先垂範で日常の指導にあたる ②授業力・指導力を向上させ、安定した学級経営を営む	

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標		成果指標	
				取組指標	成果指標		
子供	○自ら課題を発見し、考え、判断し、よりよく解決する確かな学力の育成を図る。	●授業改善推進プランを活用し、児童の学力向上、学習意欲の向上を図るとともに、思考力、判断力、表現力等を育むための学習活動を重視し、言語活動の指導の充実を図る。	◎個別指導、グループ別指導、習熟度別指導、放課後学習等により基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、体験的な学習や問題解決的な学習を積極的に取り入れ、指導の充実を図る。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の児童が「基礎的・基本的な学習内容が分かる。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の児童が「基礎的・基本的な学習内容が分かる。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の児童が「基礎的・基本的な学習内容が分かる。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「基礎的・基本的な学習内容が分かる。」と答えた児童が80%未満だった。
		●知識を学び、感性を磨き、表現力を高める読書活動を充実させるとともに、ICT教育により、情報を適切に選択・活用する能力を育成し、協働型・双方向型学習を推進する。	◎校内研究の充実、OJT研修の推進を通して、教員の授業力を高めるとともに、児童一人一人が活躍し、学び合い・認め合い、満足感・成就感が得られるような確かな学力の定着を図る。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の児童が「学び合い・認め合いの学習ができた。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の児童が「学び合い・認め合いの学習ができた。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の児童が「学び合い・認め合いの学習ができた。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「学び合い・認め合いの学習ができた。」と答えた児童が80%未満だった。
教職員・学校	○自分の大切さと他の人の大切さを認め、行動できる豊かな人間性の育成を図る。	●いじめ防止基本方針に基づく問題行動の未然防止と早期発見・早期対応及び学校不応の解消のため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、巡回相談員等を活用していく。	◎ふれあい月間の取組み等により、いじめを防止し、温かい人間関係の育成を図り、思いやりのある豊かな人間性と道徳的実践力のある児童を育成する。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の保護者が「児童は、思いやりのある行動がとれている。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の保護者が「児童は、思いやりのある行動がとれている。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の保護者が「児童は、思いやりのある行動がとれている。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「児童は、思いやりのある行動がとれている。」と答えた保護者が80%未満だった。
		●支援委員会等の組織的な校内体制の充実、リソースルームの活用、関係諸機関との連携、就学・進学支援シートの活用等を通して、児童の教育的ニーズに応じたきめ細やかな特別支援教育の充実を図る。	◎よりよい人間関係を築きながら、自他のよさを認め、高め合う中で、自らのよさを発揮して将来の夢や希望を実現するため、他者とともに生きようとする心を育てるキャリア教育を推進する。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の保護者が「学校は、児童の教育的ニーズに応じた教育ができています。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の保護者が「学校は、児童の教育的ニーズに応じた教育ができています。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の保護者が「学校は、児童の教育的ニーズに応じた教育ができています。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「学校は、児童の教育的ニーズに応じた教育ができています。」と答えた保護者が80%未満だった。
地域・学校・家庭・社会	○たくましく生きるための健康・安全や体力の育成を図る。	●健康に関する実践的な活動の推進及び防衛体力の向上を図る。	◎自らすんで健康の増進と体力・運動能力の向上に努め、生涯を通して運動やスポーツに親しむ態度を養う。 ◎家庭や地域と連携して、基本的な生活習慣の確立や創意工夫を凝らした食育の充実を図り、生涯にわたる健康づくりの基礎をつくる。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の児童が「健康な生活を送るための運動や食事を心がけている。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の児童が「健康な生活を送るための運動や食事を心がけている。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の児童が「健康な生活を送るための運動や食事を心がけている。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「健康な生活を送るための運動や食事を心がけている。」と答えた児童は80%未満だった。
		●児童の安全を守る、防災・交通安全・不審者対応等の訓練、セーフティ教室・薬物乱用防止教室の取組み、児童虐待防止研修セットの活用、学校危機管理マニュアルの改善、情報モラル指導や安全指導等を計画的に行い、安全管理と事故防止の徹底を図る。	◎児童自らが判断し命を守る意識をもたせる等、安全指導・健全育成に万全を期す。また地域・家庭との連携を深め、児童の登下校の安心・安全の確保に努める。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の児童が「自分の命は自分で守る。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の児童が「自分の命は自分で守る。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の児童が「自分の命は自分で守る。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「自分の命は自分で守る。」と答えた児童が80%未満だった。
地域・学校・家庭・社会	○次代をつくる特色ある学校づくりを推進する。	●地域の自然環境や人材を活かし、自然体験、生活体験等の主体的な活動を通して、総合的な学習の時間と各教科との横断的な学びから生きる力を培う特色ある教育活動を推進する。	◎探究的な活動を通して、各教科の知識・技能と関連付けて成果をまとめ、自己の考え方を高めさせる。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の児童が「主体的に体験活動に取り組んだ。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の児童が「主体的に体験活動に取り組んだ。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の児童が「主体的に体験活動に取り組んだ。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「主体的に体験活動に取り組んだ。」と答えた児童が80%未満だった。
		●学校運営連絡協議会や保護者アンケート等の外部評価を活用し、家庭や地域の学校に対する多様な思いや願いを受け止め、学校教育の充実・改善を図る。	◎開かれた学校づくりを一層推進するため、学校の教育方針や実践活動等を広く学校webサイトや学校だより・学年だよりで発信する。	4	100%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	4	100%の保護者が「学校は、情報発信を積極的に行っている。」と答えた。
				3	90%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	3	90%以上の保護者が「学校は、情報発信を積極的に行っている。」と答えた。
				2	80%の教員が、具体的方策を意識して取り組んだ。	2	80%以上の保護者が「学校は、情報発信を積極的に行っている。」と答えた。
				1	具体的方策を意識して取り組んだ教員が、80%未満だった。	1	「学校は、情報発信を積極的に行っている。」と答えた保護者は80%未満だった。

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。